OSS活用開発をトータルに支援する管理プラットフォーム

BLACK DUCK®

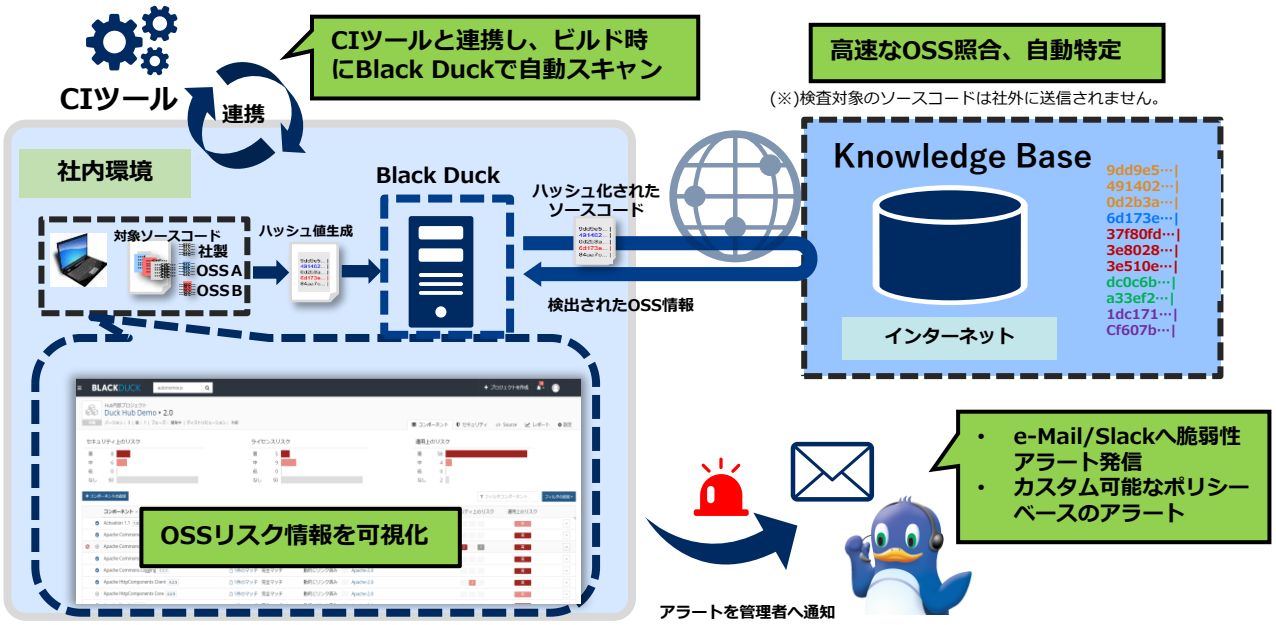
ソフトウェアの開発コスト削減や迅速な市場投入に欠かせないOSS。
Black Duckは製品単位で**利用OSSを可視化**し、**セキュリティ対策やOSSライセンス違反などのリスク対策**を開発から運用までライフサイクル全般に渡り支援します。

Black Duck とは

Black Duck は開発製品で利用しているOSSを特定し、関係する脆弱性の紐づけ、GPLなどOSSライセンスの確認、さらにリリース後に脆弱性が発見された場合のアラート機能、SBOMフォーマットへの出力など、OSSを利用したセキュアかつコンプライアントな製品開発に役立つ様々な機能を提供します。

導入・利用によるメリット

- 開発製品で利用しているOSSを自動で特定し、脆弱性やライセンス情報などのリスクを可視化します。
- リリース後に新たに発覚した脆弱性情報は、影響のある製品の管理者へ迅速に通知します。



Black Duck の製品構成と特徴

Black Duck は以下のような基本構成で成り立っており、バイナリ検査機能をオプションで付加することができます。

基本構成	**スキャン機能** ソースコードやDockerコンテナをスキャンし、開発製品で利用しているOSSを自動で特定、関連する脆弱性情報を表示
	レポート出力機能 SBOM/ Black Duck解析結果の出力機能を提供
	ポリシー管理機能 独自ルールを設定し、開発実態がプロジェクトルールから逸脱することを防ぐ
オプション	バイナリ検査機能

■ OSSライセンス違反対策

・システムのOSSライセンス情報を特定し、管理・編集機能を提供します。

・組み込まれたOSSのソースコードを検出します。（スニペットスキャン）

■ OSS脆弱性対策

・一般的なCVE情報に加え、一般公開されていない独自の脆弱性DBも参照することで、効果的な脆弱性対策を実現します。

・4回/日の頻度で脆弱性情報を取得。迅速な新規脆弱性の検知を実現します。

■ OSS運用リスク対策

・OSSのアップデート状況やコミット数などを観点に運用上のリスクを評価します

製品価格体系とサービス

ご利用形態に合わせて製品およびサービスをご用意しています。
詳細と価格については、下記お問合せ先へご相談ください。

Black Duck 製品価格体系	・ライセンスと製品サポートを年間Subscriptionで提供します。 ・利用人数に応じた価格体系となり、最低10名からのチームライセンスとなります。 (※)本製品のほか、サーバとOS(Linux)が別途必要になります。 NECで推奨構成を販売しておりますので、下記お問い合わせ先へご相談ください。	
NEC独自サービス	OSSリスクマネジメント支援サービス	Black Duckによるスキャンレポートの情報を基にお客様システムで利用しているOSSライセンス・脆弱性情報の分析支援・対応支援を提供します。 （提供サービスはご相談に応じます。） https://jpn.nec.com/oss/blackduck-hub/rel_prod.html
	関連サービス	OSSライセンス コンサルティング OSS License Checked! https://jpn.nec.com/oss/osslc/

お問合せは、下記までお願いします

NEC　OSS推進センター　E-mail: blackduck-info@osspf.jp.nec.com

〒211-8666　神奈川県川崎市中原区下沼部1753番地　NEC玉川事業場

URL: https://jpn.nec.com/oss/blackduck-hub/index.html

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
●本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
●記載の内容は、予告なく変更することがあります。

日本電気株式会社　〒108-8001東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）

2025年 8 月現在